

## プロポーザルによる受託候補者選考結果票

令和 2 年 11 月 10 日

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

## 1 対象業務

業 務 名	生涯学習総合センター窓口等業務委託		
契 約 期 間	令和 2 年 11 月 10 日～令和 7 年 3 月 31 日	担当課	生涯学習総合センター
選 定 した 受 託 候 補 者	株式会社まちづくり会津	契 約 締 結 日	令和 2 年 11 月 10 日

## 2 提案等の審査結果

審 査 日	提案書審査	令和 2 年 10 月 9 日	ヒアリング審査	令和 2 年 10 月 9 日
選 考 委 員 名	石光 真 (公立学校法人会津大学短期大学部教授) 久保 美由紀 (会津若松市社会教育委員の会議副議長) 長澤 尊子 (会津図書館協議会副会長) 米田 基修 (中央公民館事業懇談会座長) 山口 城弘 (会津若松市教育委員会教育部長)			
審査方法・受託候補者選定の要因	選考委員 5 名全員が出席し、提案者 2 社からのプレゼンテーション（提案説明）及びヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。 選考委員 5 名中、5 名が最高の評価点を付与した参加者を受託候補者として選定した。			
選 評	最優秀者（受託候補者）株式会社まちづくり会津 十分な業務実績を有しており、施設利用者の利便性や、従事するスタッフの職場環境に配慮した適切な執行体制が示されている。安定した業務の遂行が期待できる。 商店街や各種団体とのネットワークを活かして事業運営、サービス提供、企画案が秀逸である。  最優秀者以外 A 社 提案に具体性がなく、受託ができれば協議してとの考えが基本であり、すぐ受託は難しい状況と思われる。 執行体制の整備が不十分、不安である。			